



2016年1月15日(金)～

2月11日(木)の活動

○ 新春経済懇談会

1月26日(火)

金沢市

中部経済産業局の波多野局長、北陸地方整備局の藤山局長、北陸総合通信局の星局長ら、11名の来賓を迎え、経済懇談会を金沢ニューグランドホテルにて開催し、会員約130名が出席した。

懇談会に先立ち、北経連の「第四次中期アクションプラン」について記者会見が行われた。久和会長は「北陸新幹線の早期延伸への働きかける」、「人口減少問題に対し、学生の域内就業を促進する等定住人口の増加に向け取り組む」、「ゴールデンループを周知し、広域観光振興に取り組む」などの考えを示した。

懇談会においては、日銀金沢支店の小澤支店長が、「最近の金融経済情勢について」と題して講演した。量的・質的金融緩和の政策効果、景気・物価情勢の見通し、北陸の金融・経済の動向について、講話していただいた。引き続き、新年祝賀会が盛大に開催された。

(担当：小山)

○ 北陸フォーラム 2016

2月1日(月)

東京都

北経連と北陸電力は、富山県・石川県・福井県・中小企業基盤整備機構ほかの後援、北陸銀行・北國銀行・福井銀行・JR東日本・JR西日本・全日空・日本航空の協賛のもと、東京のホテルニューオータニにて「北陸フォーラム 2016」を開催し、首都圏各企業の幹部、観光関係者など約1,100名、当会からは久和会長をはじめ、川田副会長、高木副会長、加藤広域観光推進委員長が参加した。

講演会では、コマツ相談役の坂根正弘氏が「ダントツの強みを磨け ～地方創生と企業の役割」と題して講演されたほか、北陸地域の企業誘致PRビデオを放映した。

懇親会では、北陸が誇る冬の三大味覚であるAKB(甘エビ、カニ、ブリ)を中心に、北陸の旬の食材を使った料理、北陸3県酒造組合の各蔵元推奨銘柄の地酒を提供。辻口博啓氏(パティシエ 石川県出身)のオリジナルスイーツの提供、及び篠井英介氏(俳優 石川県出身)とのミニトーク、北陸新幹線グランクラスアテンダント及びANA・JALのキャビンアテンダントが協働しての北陸PR、Tomomiさん(富山在住アーティスト)によるステージ、北陸の各温泉の女将の会による温泉PRなどが行われた。

来場された皆さんは北陸の「食」を堪能され、展示コーナーでは、北陸の企業立地環境や観光のPR、各県の特産品の販売などが行われ、会場内は終始賑わった。

(担当：小林)

○ 中部・近畿経済産業局との懇談会

1月26日(火)

金沢市

第22回中部・近畿経済産業局との懇談会を開催し、経済産業局からは、波多野中部経済産業局長、玉野近畿経済産業局地域経済部次長をはじめ9名、当会からは、久和会長、深山副会長ら25名が出席した。

久和会長は冒頭の挨拶で、北陸新幹線の金沢までの開業効果や金沢以西のさらなる整備促進、安全が確認された原子力発電所の早期再稼働、北陸地域の産業競争力強化、地方創生への取組み等について述べた。

また、当会からは水口常任理事が「産業振興」について、江守常任理事の代理の日華化学高橋取締役から「国際経済交流」について、活動報告を行った。自由懇談では、「魅力ある仕事、職場の創出」、「女性の活躍推進」、「企業誘致」、「産業競争力強化」、「ASEAN諸国との経済交流」、「消費税の軽減税率導入」などについて意見交換した。(担当：落合)

○ 平成27年度第2回北陸産学連携交流会

2月9日(火)

金沢市

金沢都ホテルにて平成27年度第2回北陸産学連携交流会を開催し、120名が出席した。

先ず、金沢大学 山本均就職支援室長から「インターンシップと大学教育と採用」として、COC+等昨今の文科省等施策や、金沢大学の就職の実情からキャリア教育の在り方についてご講演をいただいた。

その後、「地方創生と人材育成」をテーマにパネルディスカッション形式で、大学側、企業側双方の採用、就職、人材育成の責任者の方々にご登壇いただき、就職活動・インターンシップの実情からこれからの北陸を支える人材の育成について問題点や課題を整理し、会場からの発言も交えて意見交換を行った。その後開催した懇親交流会では、各大学関係者と会員企業が和やかに交流し、懇親を深めた。

(担当：青嶋)

○ 北陸DC成果報告記者会見

2月10日(水)

金沢市

北陸デスティネーションキャンペーン実行委員会(北陸三県・JR西日本・北経連などで組織)は共同記者会見を行いキャンペーンの成果を発表した。

このキャンペーンは、昨年10～12月にかけて北陸を舞台に開催されたもので、「日本の美は、北陸にあり」のキャッチフレーズのもと、五つの美をテーマに心のこもった「おもてなし」で、全国のお客

さまを2度3度と訪れるリピーターとなっていていただくことを目指し、JR6社とともに全国から北陸へ誘客を図ったものである。期間中の主要温泉地の観光地宿泊状況、及び主要観光地の入込状況は、いずれも北陸新幹線開業効果が最大化する上半期（4～9月）の状況を維持し、かつ前年比を上回るという、大きな成果を得た。

また、JRの利用状況（前年比）は次のとおり。北陸新幹線（上越妙高～糸魚川間）321%、サンダーバード（京都～敦賀間）109%。旅行商品は、首都圏発883%、中京圏発120%、関西圏発110%。JR西エリアでの旅行商品+割引キップは、前年比129%。

北陸新幹線開業2年目以降も、開業効果を維持・発展させるべく誘客に取り組んでいく。（担当：小林）

お知らせ

講演会開催案内

北経連では「第2回次世代ロボット研究会・北陸」にあわせて講演会「ロボットと暮らす社会にむけて」を開催する。

トヨタ自動車株式会社パートナーロボット部部长玉置章文氏を講師に迎えて、トヨタのパートナーロボットの開発状況についてご講演いただく。

※参加費無料

○開催日時：3月10日（木）15:30～16:30

○開催場所：金沢都ホテル7階鳳凰の間

【参加申込問合せ】北陸経済連合会イノベーション推進事業部

TEL 076-265-8656 FAX 076-265-6805

見学会開催案内

北経連では「次世代農業施設見学会」として、(株)富山環境整備の次世代園芸施設の見学会を開催する。

※参加費無料、先着40名

○開催日時：3月3日（木）12:20～16:00

○開催場所：(株)富山環境整備 次世代園芸施設（富山県富山市婦中町吉谷3-3）

【参加申込問合せ】北陸経済連合会イノベーション推進事業部

TEL 076-265-8656 FAX 076-265-6805

富山県知事政策局からのお願い

昨年12月18日にG7富山県環境大臣会合等推進協力委員会が設立いたしました。本推進協力委員会では協賛金を募集しております。詳細は下記HPをご参照ください。（当会HPからもリンクしております）

HP：<http://www.pref.toyama.jp/sections/1002/g7toyama/>

お問合せ：G7富山環境大臣会合等推進協力委員会事務局（富山県知事政策局内）TEL076-444-4056

○北経連トピックスNo.101（H23.6.2発行分）

より当連合会HPに掲載しております。

バックナンバーのお問い合わせは青嶋まで。

（TEL076-232-0472）

※当連合会では、新規会員を募っております。会員の皆様にはお知り合いの方に広くお声をかけていただき、ご紹介を賜れば幸いです。

（TEL076-232-0472）

北陸物語 Facebookのご案内

北陸経済連合会と北陸イメージアップ推進会議は「北陸物語 Facebook」を通じて北陸の魅力の情報発信を行っております。是非ご覧ください。

<https://www.facebook.com/hokuriku.monogatari>

北陸物語

検索